

生育は順調！ 去年は中干しが遅れました！ “今年こそ” 移植後30日を目安に中干しを始めましょう

5月は天候が良く、生育は順調であり5月3日植えの調査ほでは、6月3日に中干し適期になります。

中干しの開始時期は、移植後30日が目安ですが、新潟地方気象台からは、高温に関する早期天候情報（6月9日頃からかなりの高温）が発表されています。そのため、茎数が急激に増加することも予想されますので、中干しは早めに始めましょう。

1 6月1日現在のコシヒカリ生育状況（拠点ほ場8地点平均、移植日の平均：5月6日）

●草丈、茎数、葉数とも生育は目標値以上となっています。

区分	本年値	前年 (前年比・差)	目標値 (カレンダー生育目標値比・差)
草丈(cm)	24	24 (100%)	24 (100%)
茎数(本/m ²)	126	149 (85%)	90 (140%)
葉数(枚)	5.8	5.5 (+0.3)	5.3 (+0.5)

2 コシヒカリの管理ポイント

- (1) 茎数を確認し、一坪当たり50株植の場合、1株あたり15本になったら中干しを始めましょう。
- (2) ワキが発生しているほ場が目立ちます。一度落水し、土壌への酸素供給などを図り、根の健全化に努めましょう。
- (3) 中干しの効果を高めるとともに、今後の水管理を容易にするため、溝切りは必ず行いましょう。
- (4) 補植苗は、病害虫の発生源になるので、すみやかに撤去しましょう。